

平成26年度 施策評価シート

作成日 平成 26 年 11 月 27 日

1 施策の概要

施策名 (節の名称)	No. 47 商業・サービス業の振興				
部章節No.	第5部 第2章 第2節	評価担当部	環境経済部	関連部局	-
総合計画書掲載頁	169 頁	記載責任者	橋本和明		
総合計画 体 系	まちづくりの目標【部】	多彩な産業の活力あるまちづくり			
	施策の分類【章】	活力と魅力ある商工業の振興			
施策の目的 (基本方針)	立地特性を踏まえた商業・サービス業の育成を促進するとともに、住民ニーズの変化や多様性に対応できるよう経営改善を支援し、地域商業・サービス業の振興をはかります。				

2 施策を取り巻く環境

施策の現状	中小企業事業資金や商工業短期事業資金の融資制度、商工振興利子補給などにより、商業経営基盤の強化支援に努めるとともに、愛甲商工会に対する各種事業支援や起業支援・店舗再活性化事業などを行っている。
法令・制度 の変更	特になし。
施策の課題	本町には、集客力のある郊外型ショッピングセンター等のにぎわいのある商業施設がある一方で、経営環境の厳しさから、既存の商店や小規模店は減少傾向にある。 地域商業・サービス業を活性化するためには、観光事業等との連携を図りながら、地域に根ざした商業・サービス業の振興に努める必要がある。

3 施策の成果指標 (基本方針を達成するため本施策に求められる成果を定量的に表記します。)

住民満足度	指標（単位）	総合計画 策定時		中間値 （26年度）		目標値 28年度		達成度
	『商業・サービス業の振興』について 「満足」と感じる住民の割合	33.1 %		26.6 %		38.0 %		C
主 な 目標指標	指標（単位）	増減	総合計画 策定時	23年度	24年度	25年度	目標値 28年度	達成度
	卸売・小売業の商品販売額（億円）		554		1,359		580	－
								－
								－

4 施策の活動指標 (「3 施策の成果指標」の目的を達成するため本施策において町が行う活動内容等を定量的に表記します。)

主 な 活動指標	指標 (単位)	増減	総合計画 策定時	23年度	24年度	25年度	目標値 28年度	達成度
	起業支援・店舗再活性化事業補助金の 交付件数	増	0	1	2	2	2	A
								—
								—

5 総合計画の進捗状況調査に基づく基本施策の評価

基本施策		評価結果	基本施策		評価結果
No.	名称		No.	名称	
1	魅力ある商業地の形成	B			
2	商業経営基盤の強化	B			
3	地域商業・サービス業の振興	B			

6 総合評価

成果指標評価	C	活動指標評価	A	進捗状況調査結果	B
--------	---	--------	---	----------	---

総合評価

B
(自動判定)

➡ 構成事務事業の見直しが必要な施策です。

総合評価結果に対する分析（施策全体について、進捗状況、有効性・効率性の観点から踏まえて分析してください。）

- ・住民生活に身近な存在である既存の小売商店が減少傾向にあることが、「住民満足度」を低下させる主な要因になっているものと考えられる。
- ・各種融資制度や愛甲商工会による各種事業については一定の成果があるものの、行楽客等に対する町内特産品（土産品）等の周知が不足していることから、今後は、こうした来訪者をターゲットとした取り組みに努めていく必要がある。

7 今後の方向性

方向性	☐ 現状維持 ☐ 一部見直し ☐ 大幅な見直し ☒ 新たな取り組みや事業を追加 ☐ その他
改善案などの内容	「住民満足度」を向上させるための方策の検討に努めるとともに、特産認定制度の創設による特産品の創出と、当該特産品と観光PRの相乗効果により、商業と観光の双方の振興を図る。

8 庁内行政評価委員会コメント

※主管部等では記入しないでください。

評価・方向性	所管部の方向性のとおり
--------	-------------

9 総合計画の進捗状況調査における取組の方向性の評価（事務事業の評価）

[illegible]